

7人のインストラクター誕生

「足利5S学校」第一期インストラクター認証式 国の支援で5S全国展開事業に弾み



写真左から 入倉種三(株深井製作所)、仲屋敏雄(小林マシナリー株)、阿部雅和(菊地歯車株)、湯沢秀樹(オグラ金属株)、川和克彰(株エコアール)、佐久間大輔(株石井機械製作所)、山本峰征(アキレス株)

「足利を世界一の5Sの街に」をスローガンに、5S活動（整理、清掃、整頓、清潔、躰）の普及啓発に取り組む足利5S学校（足利5S推進ネットワーク協議会／校長：菊地義治足利商工会議所顧問）では、11月5日史跡足利学校を会場に関係者らを招き5Sインストラクターの認証式と5S全国展開事業経過報告会を開催した。

足利5S学校は、5Sの普及を通じて社会一般の省資源化などの意識喚起を図りながら、安全で安心して住める足利の地域づくりを目指して、平成20年7月に足利商工会議所が足利市、足利市教育委員会、栃木県南地域地場産業振興センター、足利市坂西商工会の関係機関と趣旨に賛同した市内企業や教育機関、団体等に呼びかけ足利5S推進ネットワーク協議会として設立。昨年11月「5Sの街・足利」を全国に向けて発信すべくキックオフをしたもので、5Sインストラクターの養成事業等を通じて5S運動の推進を行なってきた。

晴天に恵まれた当日は、足利商工会議所正副会頭や足利5S学校役員をはじめ関係者ら七十名が見守るなか、本年2月から半年間の実務研修を終えた第一期インストラクター7名に菊地校長から認証状が渡された。来賓では、大豆生田実足利市長、早川慶治郎足利商工会議所会頭、経済産業省商務情報政策局サービス政策課の安部一真課長補佐から挨拶を頂き、「足利基点の5S全国展開」として国が積極的な支援体制を整えていく方針の説明も伺えた。（足利商工会議所会報「友愛」11月号抜粋／根岸記）



主催者として挨拶する菊地校長



就任宣言をした入倉インストラクター



大豆生田 足利市長

早川 会 頭

経済産業省安部課長補佐



研修報告をする山本インストラクター



報告会司会の阿部インストラクター

講評をする木村代表（きむら5S実践舎）